

学部 / 看護専門領域 / 看護援助の方法 科目コード：120311 老年看護方法論Ⅰ Nursing of the Elderly Ⅰ					
担当教員	中道 淳子 川島 和代 磯 光江				
実務経験					
開講年次	2年次後期	単位数	2	授業形態	講義・演習
必修・選択	必修	時間数	30		
Keywords	高齢者の加齢変化 機能障害と生活障害 看護				
学習目的・目標	老年期に起こり易い健康問題のアセスメント、看護援助計画・立案の知識や技術を習得し、看護過程の展開方法を学習する。事例に基づく学習に向け、提示された事実から、看護に必要な事実を選び出し、部分的・断片的な情報の意味を考え関連づけて、対象であるその人全体の中に位置づけ、人間が健康的に生きていくための視点をもって、看護の方向性を考える力を養う。				
授業計画・内容					
	内容				
1	ガイダンス 運動機能障害のある高齢者への看護（１）				
2-3	運動機能障害のある高齢者への看護（２）				
4	呼吸機能障害を有する高齢者への看護				
5	消化吸収機能障害を有する高齢者への看護				
6	排泄機能障害を有する高齢者への看護				
7-8	認知機能障害を有する高齢者への看護（１）				
9	認知機能障害を有する高齢者への看護（２）				
10	【演習】運動機能障害・排泄機能障害のある高齢者への看護				
11	【演習】消化機能障害を有する高齢者への看護				
12	高齢者へのせん妄ケア循環器機能障害を有する高齢者への看護				
13	防衛機能障害を有する高齢者への看護				
14-15	循環器機能障害を有する高齢者への看護				
	定期試験				
教科書	水谷信子他編、最新 老年看護学、第3版、日本看護協会出版会、2017.				
参考図書等	酒井郁子・金城利雄：リハビリテーション看護 障害をもつ人の可能性とともに歩む、南江堂、2010.				
評価指標	演習（20％）・試験（80％）・出席状況				
関連科目	老年看護概論 老年看護方法論Ⅱ				
教員から学生へのメッセージ	高齢者特有の生活機能障害をもたらす健康障害を理解しよう。				